

---

## HSP アップデートツール V4.18.70

リリースノート

## 著作権について

---

本書のデータを ETAS GmbH からの通知なしに変更しないでください。ETAS GmbH は、本書に関してこれ以外は一切の責任を負いかねます。本書に記載されているソフトウェアは、お客様が一般ライセンス契約または単一ライセンスをお持ちの場合に限り使用できます。ご利用および複製はその契約で明記されている場合に限り、認められます。本書のいかなる部分も、ETAS GmbH からの書面による許可を得ずに、複製、転載、伝送、検索システムに格納、あるいは他言語に翻訳することは禁じられています。

© Copyright 2014 ETAS GmbH, Stuttgart

本書で使用する製品名および名称は、各社の(登録)商標またはブランドです。

## 目次

1	はじめに .....	4
1.1	定義と略語 .....	4
2	製品定義 .....	4
2.1	機能の概要 .....	4
2.2	製品の概要 .....	5
2.2.1	PC のシステム要件 .....	5
2.2.2	ソフトウェア要件 .....	5
2.2.3	制限事項 .....	5
2.2.4	その他 .....	5
2.3	製品の内容 .....	6
2.3.1	サードパーティ製ソフトウェア .....	6
2.4	インストール .....	6
2.4.1	インストールに関する重要な情報 .....	6
3	変更点 .....	7
3.1	新機能 .....	7
3.2	以前のリリースとの互換性 .....	7
3.3	修正された不具合 .....	7
3.4	Known Issue Reports (障害レポート) .....	7
3.5	既知の不具合 .....	8
4	ご使用上のヒント .....	9
4.1	ES1130 のファームウェアアップデート .....	9
4.2	ダウンデート .....	9
4.3	イーサネットインターフェースの設定 .....	9
4.4	ASCET における実験の停止 .....	9
4.5	重要: ES1222 へのファームウェアアップデート .....	9
4.6	ES1130 を ES4300 システムのマスタコントローラとして使用する場合 .....	10
4.7	LABCAR 環境でのスレーブカードのアップデート .....	10
4.8	ES1000.1 システムのアップデート .....	10
4.9	非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされた MAC 2F のアップデート... ..	10
4.10	HSP アップデートツール (現行バージョン) とファームウェアアップデートツール (旧バージョン) の共存 .....	10
4.11	ES1120 と ES1135 を含んだ ES1000 システムのアップデート .....	10
4.12	ES1135 のイーサネットスイッチに接続されたハードウェアのアップデート .....	10
4.13	ES910 と接続された ES-DaisyChain システムのアップデート .....	10
4.14	ES581.2 と ES581.3 のアップデート .....	11
4.15	重要なお知らせ .....	11
5	お問い合わせ先 .....	12

## 1 はじめに

---

### 1.1 定義と略語

---

用語/略語	定義
EHI	ETAS Help Desk International
HSP	Hardware Service Pack
HSP-UT	HSP-Update Tool
HW	Hardware
KIR	Known Issue Report - リリース後に、深刻な問題が生じた場合は、ETAS は Known Issue Report を発行し、影響を受けるお客様に情報をお届け致します。Known Issue Report については、ETAS のウェブサイトでご覧になれます。 <a href="http://www.etas.com/kir">http://www.etas.com/kir</a>
PR	Problem Report
SW	Software

## 2 製品定義

---

### 2.1 機能の概要

---

HSP (Hardware Service Pack、ハードウェアサービスパック) は、ETAS ハードウェアのファームウェアを管理するための製品です。本製品は以下の 2 つのコンポーネントから構成されます。

- HSP アップデートツール(“HSP-UT”)
- サービスパック

「HSP アップデートツール」は、ファームウェアのアップデートを実行するためのユーザインターフェースです。本ツールにより、ETAS ハードウェアを簡単にアップデートでき、現在ハードウェアに書き込まれているファームウェアの詳細なバージョン情報を確認することもできます。「サービスパック」は、各ハードウェア用のファームウェア(つまりハードウェアに実際にダウンロードされるファイル)で構成されています。

本リリースノートは上記の「HSP アップデートツール」について記述するものです。「サービスパック」のリリースノートは HSP アップデートツール上に直接表示されます。

## 2.2 製品の概要

---

### 2.2.1 PC のシステム要件

---

#### 必要最低条件

<b>ハードウェア</b>	2.0 GHz デュアルコアプロセッサまたはその同等品 2 GB RAM ネットワークアダプタ VGA グラフィックボード(1280×1024 の解像度、128 MB RAM)
<b>オペレーティングシステム</b>	Windows® XP (SP3), Winows® Vista (SP1), Windows® 7, Windows® 8, 8.1
<b>ディスクの空き容量</b>	1 GB

#### 推奨条件

<b>ハードウェア</b>	3 GHz クアッドコアプロセッサまたはその同等品 4 GB RAM ネットワークアダプタ VGA グラフィックボード(1280×1024 の解像度、128 MB RAM)
<b>オペレーティングシステム</b>	Windows® 7, Windows® 8
<b>ディスクの空き容量</b>	2 GB 以上

### 2.2.2 ソフトウェア要件

---

すべての必要なソフトウェアは HSP のインストールパッケージに含まれています。

### 2.2.3 制限事項

---

HSP V9.0.0 以降のバージョンは Windows2000 以前の Windows バージョンには対応していません。  
HSP V10.6.0 以降、Windows XP 環境にインストールすることは可能ですが、推奨しません。

### 2.2.4 その他

---

HSP アップデートツールは HSP パッケージの一部です。HSP パッケージには HSP アップデートツールと HSP バージョンに属するファームウェアが含まれます。

インストール後は、デスクトップアイコンをダブルクリックすると HSP アップデートツールが起動します。ハードウェアにダウンロードする HSP (サービスパック) のバージョンはこのツール上で任意に選択できます。

## 2.3 製品の内容

---

HSP は、ETAS のウェブサイトからダウンロードすることができます。HSP は、ETAS ソフトウェア CD に含まれています。

<http://www.etas.com>

### 2.3.1 サードパーティ製ソフトウェア

---

HSP で使用されているサードパーティ製ソフトウェアとそのライセンスについては、下記のファイルを参照して下さい。

OpenSourceSoftwareAttributionsHSP.pdf

## 2.4 インストール

---

詳細については、HSP 入門ガイドの「プログラムのインストール」を参照して下さい。英語と日本語に対応しています。

### 2.4.1 インストールに関する重要な情報

---

インストールが、エラー(Fatal Error)によって、中断される場合があります。このエラーは、誤った Windows スクリプトコンポーネントが登録されていると、発生することがあります。このエラーは、Windows 7 を含め、すべてのオペレーティングシステムで発生する可能性があります。

解決方法の詳細については、マイクロソフトのサポートを参照して下さい。

<http://support.microsoft.com/kb/949140>

### 3 変更点

---

この章では、本 HSP 以前のバージョンに対する変更点と既知の不具合を記述します。

#### 3.1 新機能

---

この項では、この HSP-UT バージョンの新機能と拡張機能を記述します。

- 新しい ECU/バスインターフェイスモジュール ES523.1 のサポート
- XETK-S31.0C と BR\_XETK-S2.0A のサポート

#### 3.2 以前のリリースとの互換性

---

本バージョンの HSP アップデートツールは、HSP V1.2.1 より前のバージョンのファームウェアを扱えません。

#### 3.3 修正された不具合

---

本バージョンでは以下の不具合が解決されています。

Call #	Description	Product	HSP version
429356, 432306	Silent installation of HSP on Italian Windows version fails  Windows イタリア語環境において、HSP をサイレンスインストールすることができません。	HSP installation	V10.7.0

#### 3.4 Known Issue Reports (障害レポート)

---

製品の問題が生じた場合は、ETAS は障害レポート(KIR)を発行し、インターネット上に掲載します。障害レポートには、技術的な影響と対処状況に関する情報が含まれます。したがって、製品の使用開始前に、各 ETAS 製品の KIR の内容を確認し、関連する注意事項を理解する必要があります。

Known Issue Report (KIR)については、ETAS のウェブサイトでご覧になれます。

<http://www.etas.com/kir>

### 3.5 既知の不具合

---

現在までに以下の不具合が確認されており、まだ解決されていません。

Call #	Description
8285	HSP compatibility information covers only releases as of HSP V3.2 HSP 互換情報は HSP V3.2 以降に対応しております。
88418	Communication with the LABCAR RTPC web-interface disturbs the update of LABCAR-HW via the LABCAR RTPC system. All web-browsers communicating with the RTPC web-interface shall therefore be closed before starting the HSP Update Tool. LABCAR RTPC ウェブインターフェースの接続をしている状態において、LABCAR RTPC システム経由での LABCAR ハードウェアアップデートが出来ません。HSP アップデートツールを起動する前に、RTPC のウェブインターフェースと接続している全てのウェブブラウザを終了してください。

表 1: HSP アップデートツールについて報告されている不具合(未解決分)

## 4 ご使用上のヒント

### 4.1 ES1130 のファームウェアアップデート

ES1130 のファームウェアをアップデートするには、イーサネットケーブルで PC と ES1130 を直接接続する必要があります。その際は、HSP アップデートツールを再起動して下さい。

PC に ES1130 が接続されていて、かつ同じ ES1000 システム内に ES1120 が存在する場合、HSP アップデートツールには ES1130 のみが表示されます。

### 4.2 ダウンデート

「ダウンデート」とは、ハードウェアのファームウェアを古いバージョンで上書きすることを指します。

ダウンデートを行うには、所定の HSP バージョンが必要となります。一部の製品 (ES1222 など) においては、ダウンデート可能な HSP バージョンについて制限があります。

**注記:** イータスハードウェア製品のファームウェアを HSP V3.0.1 より前のバージョンへダウンデートする場合、ES1000.2 または ES1000.3 との通信に使用するネットワークアダプタには**固定アドレス** (192.168.40.10 ; 255.255.255.0) を設定して下さい。

**Windows XP ユーザーの方へ:** V3.0.0 以前の HSP を使用する場合、OS デバイスドライバの問題により、ネットワーク設定においてアドレス切換え機能 (DHCP + 代替 IP アドレス) を使用できません。一般的に、HSP V2.2.2 以降のバージョンでは、ネットワークアダプタを固定 IP アドレスに設定する必要があります。

### 4.3 イーサネットインターフェースの設定

ES610、ES611、ES620、ES650 は速度 10Mbit、半二重通信、それ以外の ETAS ハードウェアは速度 100Mbit、全二重通信が標準通信モードとして使用されます。

イーサネットインターフェースの通信速度と双方向通信の設定をプロパティで”Auto”に設定してご使用ください。

イーサネットについては、通信の切断後に素早く再接続が行われるようにインターフェースを設定しておく必要があります。アップデート処理の実行時、HSP アップデートツールは ETAS ハードウェアに対し数回リセットを行うため、そのたびにイーサネット接続が切断され、処理の遅れが発生する可能性があります。このような状態を防ぐためにはイーサネット接続を短時間で復帰させることが必要ですが、そのための対策として、例えば Xircom イーサネットカードの場合、「Link integrity」の設定を OFF にする、といったことが可能です。

### 4.4 ASCET における実験の停止

HSP で ES1130 または ES1135 のアップデートを行う際、ASCET から実行されている実験は、停止します。

### 4.5 重要: ES1222 へのファームウェアアップデート

ES1222 のアップデート処理においては、以下のような技術的制約があります。

- ・ ES1222.1~.3 のファームウェアを現バージョンの HSP でアップデートした後は、HSP V1.3.0 より前のバージョンのファームウェアにダウンデートすることはできなくなります。
- ・ ES1222.4 は、HSP V3.2.0 より前のバージョンのファームウェアにダウンデートすることはできません。
- ・ ES1000.1 システム内の ES1222.1~.3 をアップデートするには、V2.1.1 以前の HSP を使用して下さい。
- ・ ES1222.4 は ES1000.1 システムでは使用できません。

- 4.6 ES1130 を ES4300 システムのマスタコントローラとして使用する場合  
ES4300 システム (LABCAR VXI ハードウェア) 内のスレーブボードをアップデートする際は、マスタ  
ーボード (ES1130 など) はスロット番号 1 (システム左端のスロット) に挿入しておく必要があります。
- 4.7 LABCAR 環境でのスレーブカードのアップデート  
LABCAR VME/VXI システムにおいてハードウェア検索でスレーブカードが見つからないケースが  
あります。  
空プロジェクトを ES1130 にフラッシングすることでそれを回避できる場合があります。実行するには  
メニューから "Flash Empty Project to ES1130" から空のプロジェクトを選択し "OK" を押してください。  
この機能は HSP UT ウィンドウで LABCAR 環境が選択されている場合のみ有効となります。
- 4.8 ES1000.1 システムのアップデート  
ES1000.1 システム (ES1111) は HSP でサポートされなくなりました。ES1000.1 システムを完全にア  
ップデートできるバージョンは HSP V2.1 までです。このバージョンは、ETAS のホームページ  
(<http://www.etas.com>) からダウンロードできます。
- 4.9 非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされた MAC 2F のアップデート  
MAC2F に非常に古いバージョンのファームウェアがインストールされている場合、ファームウェアの  
バージョン番号は、「<5.0.4」というように表示されます。このようなバージョンのファームウェアをア  
ップデートするには、以下の 2 つのステップで行う必要があります。  
1) 最初に HSP V2.1 を使用してアップデートする。  
2) 次に最新バージョンの HSP でアップデートする。  
HSP V2.1 は ETAS のホームページ (<http://www.etas.com>) からダウンロードできます。
- 4.10 HSP アップデートツール (現行バージョン) とファームウェアアップデートツール (旧バージョン)  
の共存  
「HSP アップデートツール」(現行バージョン) と「ファームウェアアップデートツール」(旧バージョン) は  
同一の PC にインストールしておくことができますが、HSP アップデートツール使用時にはファーム  
ウェアアップデートツールを起動しないようにしてください。またファームウェアアップデートツール  
(旧バージョン) は、特殊な場合 (ファームウェアのダウンデートや、非常に古いファームウェアのア  
ップデートなど) にのみ使用し、通常は最新の HSP アップデートツールを使用してください。
- 4.11 ES1120 と ES1135 を含んだ ES1000 システムのアップデート  
スレーブ基板と ES1135 を装着した ES1000 システムをアップデートする場合、PC が ES1120 と接  
続している必要があります。ES1120 と ES1135 で Ethernet 接続がある場合には、その接続を外す  
ことにより ES1000 システムのアップデートを行うことができるようになります。
- 4.12 ES1135 のイーサネットスイッチに接続されたハードウェアのアップデート  
イーサネットスイッチを介して ES1135 に接続されたハードウェアについては、ES1135 のポート 0 に  
接続されている場合、アップデートが可能です。この場合、ES1120 と ES1135 が接続されていない  
状態で行ってください。
- 4.13 ES910 と接続された ES-DaisyChain システムのアップデート  
ES910 の IO ポートを介して ES-DaisyChain システムを HSP V9.4.0 にてアップデートを行うため  
には、その前に ES910 がアップデートされている必要があります。  
ファームウェアバージョンを HSP V9.3.1 以前のものにダウンデートしたい場合は、最初に ES-  
DaisyChain システムのダウンデートを行い、その後で ES910 のダウンデートを行うという 2 ステップ  
が必要となります。

#### 4.14 ES581.2 と ES581.3 のアップデート

INCA V7.1 SP2 以降および INCA V7.0 SP15 以降では、使用している INCA バージョンの ES581.x ファームウェアが自動的に適応されます。これらの INCA バージョンを使用する場合は、必ず HSP アップデートツール V4.17.10 以降(HSP V10.2.0 以降)を使用してください。

HSP V10.3.0 以降は、ES581 ハードウェアの検出、古いファームウェアバージョンへの更新のみがサポートされます。HSP V10.2.0 以降のファームウェアバージョンへの更新は行えません。

#### 4.15 重要なお知らせ

他の ETAS アプリケーションへの干渉を防ぐため、アップデートが終了した後は必ず HSP を終了してください。

## 5 お問い合わせ先

---

各地域の営業所、テクニカルサポートチーム、製品ホットラインの詳細は、ETAS ウェブサイトをご覧ください。

ETAS 支社	WWW:	<a href="http://www.etas.com/ja/contact.php">www.etas.com/ja/contact.php</a>
ETAS テクニカルサポート	WWW:	<a href="http://www.etas.com/ja/hotlines.php">www.etas.com/ja/hotlines.php</a>